



Rotary Weekly



広島空港ロータリークラブ週報

2019年2月7日発行

会長 澤井一徳 / 副会長 三好敏之 / 幹事 鶴田秀樹 / SAA 伊藤 保

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

TEL 0848-86-0986 / FAX 0848-86-0992 / E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

2018-19年度

国際ロータリー・テーマ
BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう



2月 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28

休会 4クラブ例会

休会

例会

例会

本日のプログラム（2月7日）

四クラブ合同例会
(18:00~20:00 竹原 大広苑)

次のプログラム（2月20日）

がん予防推進委員会 谷本佳弘委員
「がん早期発見へ」

第1139回 2019年1月30日 例会記録

点 鐘 三好副会長

ロータリーソング「奉仕の理想」

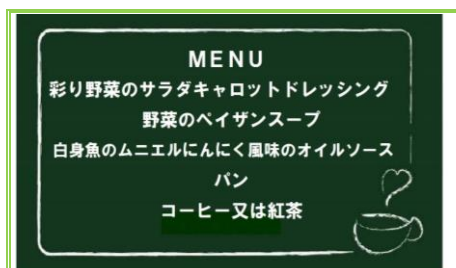
ビジター紹介

(広島中央) 榎崎哲也さん

出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本 日	29	16	4	6	76.92
(1/30)	1	1		3	
メイク	灰谷・乗越・重森・澤井				
前々回	29	23	3	1	96.29
(1/9)	1	1		2	

食 事 時 間



会員1分卓話



谷本佳弘さん

皆さんお久しぶりです。7月の豪雨災害で本郷中央病院の1階が浸水し半年が経ちました。谷本総医院長も再建に向けて頑張っております。

基本的には現状復帰をする予定で、4月には外来をオープンさせて検査も出来るようにしていこうと思っております。病棟はどのようにしていか今考えており、2,3階は、水回りや壁をきれいにしていく予定です。

今年は、さらなる良い病院を目指して頑張っていきたいと思いますので今後ともよろしくお願いいたします。

R L I パート I 報告



河井一朗さん

日時 2019年1月27日(日)

10:00~17:00

場所 広島 YMCA 国際文化センター

佐々木会長エレクトからR L Iの事がある程度教えて頂いていたので、それなりの気持ちで挑みました。序盤から質問攻めで、失敗もありましたが大変良い人生経験、勉強になりました。

質問内容は、ロータリーの基本的な事が多かったのですが、佐々木さんが以前R L Iに行かれた時に、隣の方から勧められ、クラブで購入して下さった【これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」】が大変役に立ちました。パートII、IIIも頑張ります。

幹 事 報 告

《配 布 物》週報1138号・会費のお願い

1月定例理事会報告

ロータリーの友・ガバナー月信2月号

R財団確定申告用領収証

抜粋のつづり78

《回 覧》1月23日卓話講師前岡様からのお手紙

赤十字ニュース

4クラブ合同例会プログラム

第25回ガバナー杯関係出欠表

4クラブ合同ゴルフコンペ出欠表

卓 話 時 間

名誉会員

益 谷 昌 治 様



元号「平成」について

日本の元号は、7世紀（飛鳥時代）から1300年以上にわたり続いている。日本最初の元号は、645年の「大化」に始まり「平成」の元号は247番目となる。1979（昭和54）年に元号法が制定され皇位継承があった時に限り政令で定めるとされている。

元号法ができて以来、政府は「明日にでも新元号を発表できるように」と常に準備している。その原案は、漢文学、国文学、歴史学者など複数の碩学に依頼しており、作業は内密に進められ、学者らの案は、内閣府のさる一室で隠し金庫のようなスペースに厳重に保管されているようです。

学者を選ぶ基準は、文化勲章や文化功労者、それから日本学士院会員など、そうしたレベルの方数人と直接お会いして数個の新元号の考案を委嘱する。1979年に定められた「元号選定手続について」によれば①漢字2字 ②書きやすい ③読みやすい ④過去に使われていない などの6つの基準が求められている。

平成改元時の官房副長官だった石原信雄氏の証言によると、昭和天皇が大量吐血された翌日の1988（昭和63）年9月20日午後の会合に出席した的場順三内閣府政策審議室長（当時）が、「元号の選定基準をクリアできるのは事務的に報告すれば三つだ」と説明し「平成」「修文」「正化」を示した。当時の竹下登首相、小淵官房長官は特に意見を述べず、3案を絞り込む議論も行わなかった。

ただ、情報漏れを警戒し案が示されたこと自体も郊外しないと申し合わせたという。「元号案はごく限られた内政審議室の担当者が極秘に選定作業を進めており、絞り込まれた3案が首相と官房長官の目に触れたのはこの日が本当に初めてだ」と明言している。

1989（昭和64）年1月7日早朝、昭和天皇が崩御、直後に官邸で開かれた「元号に関する有識者懇談会」に出席した当時のNHK会長、新聞協会会長、国立大学協会会長ら8人に3つの案が示され「平成」が6人「修文」「正化」は1人ずつ賛成であったが、最終的に「平成」で意見がまとまり、その旨衆参両院の正副議長並びに全閣僚会議に伝えて、新元号は「平成」に決まった。政令は皇居に届けられ陛下が目を通しサインされるのと前後して、小淵官房長官が14時過ぎから会見を行い「新しい元号は平成であります」と額入りの平成を発表した。

石原官房副長官とともに的場審議室長によれば、当日「ある意向」が働いたというのである。「イニシャルにすると、明治、大正、昭和はM. T. S. 「修文と正化はS」となり昭和と重なるから平成でいいのでは」と的場室長は元号懇談会の場で誘導していたのである。勿論、それ以前に竹下首相、小淵官房長官とは「平成」でいこうといった暗黙の了解があったのである。

平成改元では最終案に残った「平成」「修文」「正化」の3案はいずれも「書経」や「易経」など中国の古典が出展となっている。平成は中国の古典「史記」や「書経」から採られ、

内平らかに外成る

史記…「史記」は中国の最初の体系的歴史書

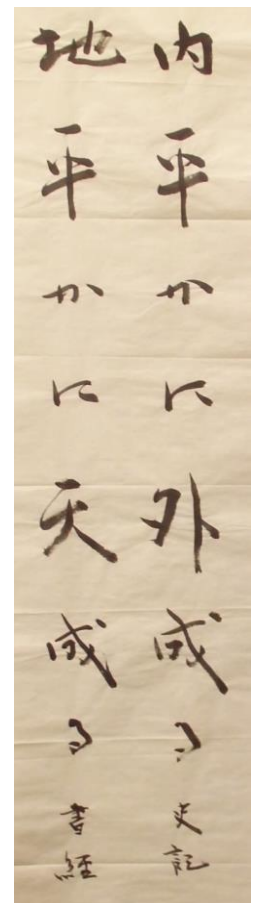
地平らかに天成る

書経…「書経」五経の一つ、中国最古の經典（仏教の経文）

国の内外、天地とも平和が達成されるという意味がある。

平成は東洋史が専門の山本達郎東大名誉教授が提案して採用されたものである。

来たるべき4月1日は248番目の新元号が内定案として発表されると決まったが果たしてどのような光景が展開されるのか大変興味を持っている。



第25回 ガバナー杯

大会テーマ 野球を通じて親睦の輪を広げよう

3月15日(金)	前夜祭 18:00~21:00 グランヴィア広島
3月17日(日)	試合日 呉二河球場
3月23日(土)	試合日 呉二河球場
4月28日(日)	決勝・親善試合 マツダスタジアム



←2005. 3. 27 初練習試合(初ユニホーム)
小泉病院シニア 18 対 0 広島空港 RC

第25回ガバナー杯記念誌原稿

昔むかし、三原市本郷町善入寺の山奥に、まだ髪の毛がフサフサしたオヤジとピチピチ肌のオネ～サンがいました。「超我の理想と奉仕の精神」をもった31名がそこに集い、三原RCがスポンサークラブ

ブとなって、ロータリークラブを発会、「広島空港ロータリークラブ」として認証を受けました。「昔」とは言っても1994(平成6)年、まだたった24年前のことです。ですが当時50歳だった会員は、既に後期高齢者を目前に控えた年頃となり、気持ちは若くとも戦力外通告を受けざるを得なくなっていました。

この24年間、会員数20名を切りそうになり存続の危機に陥った時期もありましたが、現在会員数は29名、平均年齢60.2歳、ロータリーの中では比較的若いクラブではないかと思っています。

当クラブ野球部は、会員平均年齢が50歳代であったみんな元気な頃、「笑顔で、明るく、楽しく、怪我のない全員野球」を掲げ、15年前の2004(平成16)年発足、第10回ガバナー杯の時に初出場を果たしました。防府RCさんのハツラツプレーにコテンパンにヤラレタことを覚えています。この15年間、東日本大震災の影響で出場を断念したこともありましたが、「公式戦で3連敗中の三原RCさんを倒すまでは頑張り続ける」という強い信念を部員全員が心に持ち続け、なんとか廃部することなくやってくることができました。

昨年4月は、ガバナー杯準決勝に進む(部員全員が心の中で無理だと思ってましたが、誰も声に出せずにいました)ことなく、熱い熱いロータリーの友情で念願であったマツダZOOMズーム球場でプレーさせて頂きました。広島北RCさんはじめ2710地区役員の方々、野球部メンバーの皆様には感謝、感謝です。本当に有難うございました。冥途の土産として良い思い出とさせて頂いています。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
空 港	0	0	0	3							3	6	0
防 府	3	5	5										13

159H82H46 三原・檜橋宮大河鶴西赤内 山田本下井田岡利海 732881489 坂柴平央土松田村 原 田田原戸井田中上	セブン-イレブン 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 R H E 4 12 1 0 17 広島西 3 6 10 X 19 / 広島銀行 AVG HR RBI 日本アイコム
--	---



今シーズン、スタメンの平均体重は既に80kg近くに迫り、もう思うように体は動かなくなっていました。巨漢軍団が息切れしながらやっとの思いで1塁ベースに辿り着き、「盗塁のサイン」も見て見ぬふりをするメンバーが続出する中で、ただ対戦相手チームにも運営される方々にも迷惑かけず、私たちは童心に返ってプレーすることだけを心掛けようと思います。

最後になりますが、ガバナー杯を運営される皆さん、ホストクラブ広島北ロータリークラブの皆さん、参加クラブの皆さん、対戦するクラブチームの皆さん、元気良く、楽しく、一生懸命、童心に返って、頑張っプレーしますので、どうぞ宜しくお願い致します。お世話になります。 広島空港RC 野球同好会 鶴田幸彦